

設計書用紙（甲号）

事業設計書					設計年月日		令和7年 月 日						
部長		所長		専門監		補佐		係長		係		設計者	
循環ポンプ改修		和名ヶ谷スポーツセンター 温水一次ポンプ修繕					路線 番号						
事業場所		松戸市和名ヶ谷1360番地					事業 期間		自 令和 7年 月 日 至 令和 8年 月 日				
設計 金額	事業費総計		一金		修繕価格		円						
	内 訳		直接修繕費 共通仮設費 現場管理費		発生材処分費 一般管理費		円						
設計 概要	別紙、内訳表のとおり											設計内容 審査済	

設計書用紙（2号）

大 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
和名ヶ谷スポーツセンター温水一次ポンプ修繕								
材料費＋労務費				式	1.0			第1号内訳書参照
循環ポンプ改修								
直接修繕費								
共通仮設費				式	1.0			
純修繕費								直接修繕費＋共通仮設費
現場管理費				式	1.0			
発生材処分費				式	1.0			第2号内訳書参照
修繕原価								純修繕費＋現場管理費＋ 発生材処分費
一般管理費				式	1.0			
事業価格								
消費税及び地方消費税の額				%	10.0			
事業費計								

松 戸 市

内 訳 書

第 1 号	温水一次ポンプ修繕（材工共）					
	1 式当り					
名 称	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
循環ポンプ改修	吸込渦巻きポンプ 125×100FS 4K518AE モータ駆動	台	2.0			第1 表単価表参照
計						

松 戸 市

内 訳 書

第 2 号	発生材処分費					
	1 式当り					
名 称	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
金属くず		m ³	1.0			
2tダンプ車		回	1.0			
計						

松 戸 市

単 価 表

第 1 表	循環ポンプ改修					
						1 台当り
名 称	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
循環ポンプ	吸込渦巻きポンプ 125×100FS 4K518AE モータ駆動	台	1.0			
設備機械工		人				
ゴムフレキ管	Φ150×225L	個	1.0			単価表第2表
ゴムフレキ管	Φ100×225L	個	1.0			単価表第3表
機器搬入費		台	1.0			単価表第4表
既設撤去		人				
計						

松 戸 市

単 価 表

第 2 表	ゴムフレキ管 (Φ150×225L)					
					1 個当り	
名 称	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
フレキシブルジョイント		個	1.0			
配管工		人				
計						

単 価 表

第 3 表	ゴムフレキ管 (100×225L)					
					1 個当り	
名 称	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
フレキシブルジョイント		個	1.0			
配管工		人				
計						

単 価 表

第 4 表	機器搬入費（労務費）					
	1 式当り					
名 称	規 格 寸 法	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
とび工	※ポンプ重量361kg	人/t				
計						

松 戸 市

仕 様 書

- 1 事業名称 和名ケ谷スポーツセンター温水一次ポンプ修繕
- 2 事業場所 松戸市和名ケ谷1360番地
- 3 履行期間 契約締結日の翌日から令和8年3月31日まで
- 4 事業概要 和名ケ谷スポーツセンター内の温水一次ポンプ修繕を実施する。

5 一般事項

本仕様書は、上記業務について必要な事項を定めるものである。

なお、本仕様書は基本的な事項を定めるものであり、特段の定めがない場合であっても、業務遂行上必要な事項については請負者の負担でこれを実施するものとする。

ア 法令関係

本業務を計画実施する場合は、関係法規等を遵守し、安全及び衛生面に特に留意するものとする。

イ 実施手続き等

- ① 本業務の基本事項は、仕様書により計画するが、施工に先立ち請負者は事前に事業要領書等を作成し、監督職員と協議するものとする。
- ② 事前協議の段階で仕様変更等がある場合は、軽微な事項は請負金額の変更は行なわないものとする。
- ③ 仕様書等提示条件に疑義が生じた場合は、自己解釈することなく、監督職員と協議するものとする。

ウ 機器及び材料

- ① 使用する機器及び材料は、すべてそれぞれの用途に適合するもので、関係規格等に定められたものを使用しなければならない。
- ② 上記によりがたい場合は、監督職員と協議するものとする。

エ 業務の実施

- ① 業務については、原則として平日に行なうものとする。それ以外の日に実施したい場合は、監督職員と協議するものとする。
- ② 作業員の出入り、資材の搬入・搬出、場内運搬時及び資材置場の管理には十分留意すること。
- ③ 本業務において、必要に応じて監督職員が立ち会うものとする。

オ 検査等

- ① 検査時に本仕様書等提示時条件で満足させない部分がある場合は、請負者の責任でこれを満足させなければならない。
- ② 検査時に、監督職員立ち会いのもと動作確認を行うこと。
- ③ 修繕によって発生する廃棄物の処分に当っては「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理すること。

カ 市の供給品等

① 電源 100V

② 資材置場・作業車両置場

6 修繕内容

(1) 温水一次ポンプの改修

① エバラ FS 型片吸込渦巻ポンプ 125×100FS4K518AE 2 台(同等品も可)

電動機定格 相：三相 電圧：200V 出力：18.5kw

駆動方式：モータ駆動

(2) 上記に係る機器本体及び周辺設備の調整作業

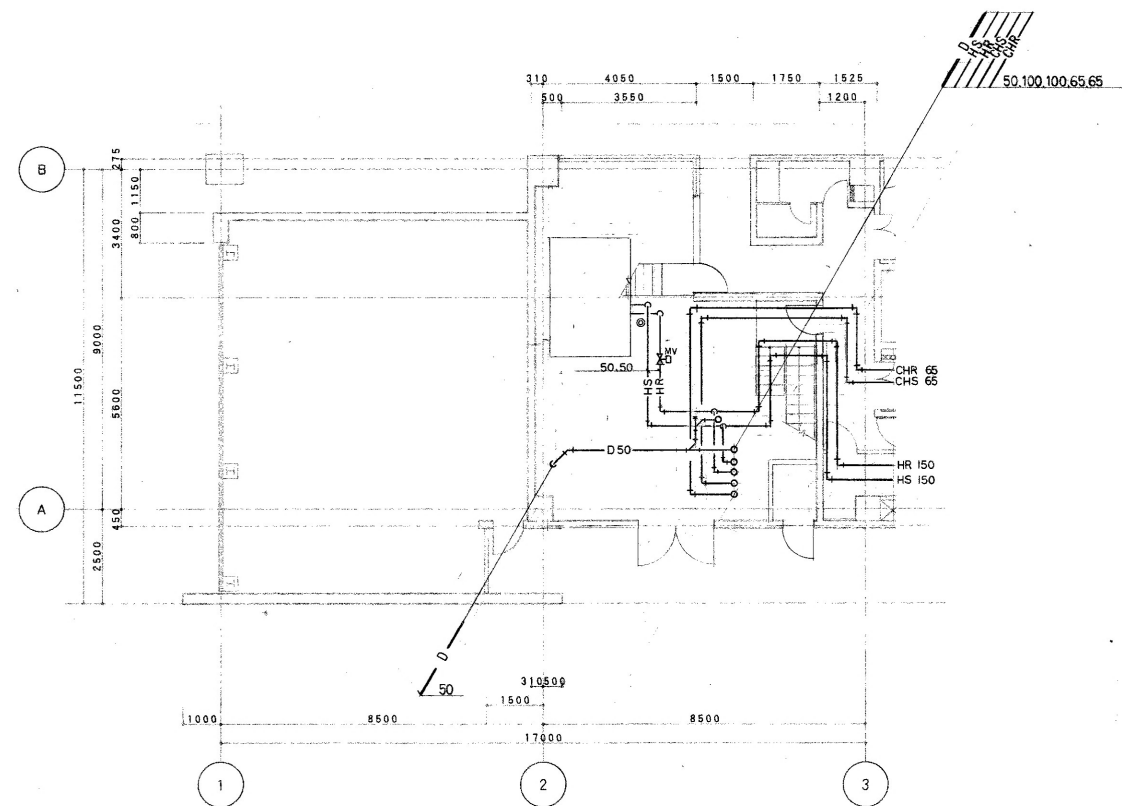
7 提出書類

ア 各種試験報告書 1 部

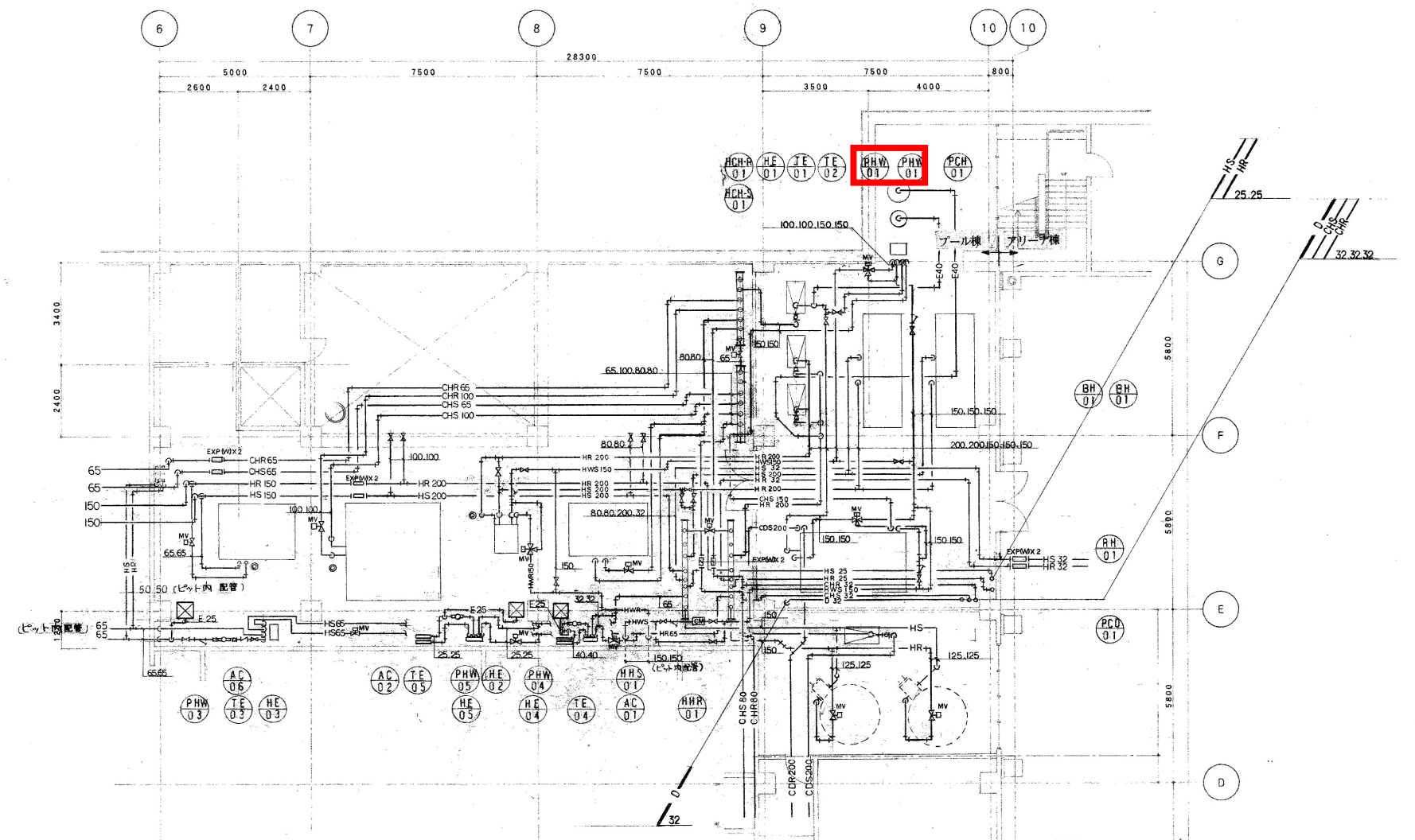
イ 現場での動作確認報告書 1 部

ウ 写真帳 1 部

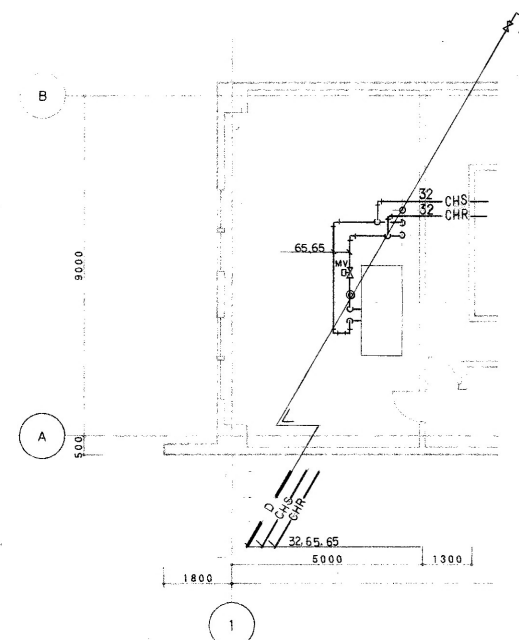
エ マニフェストの写し 1 部



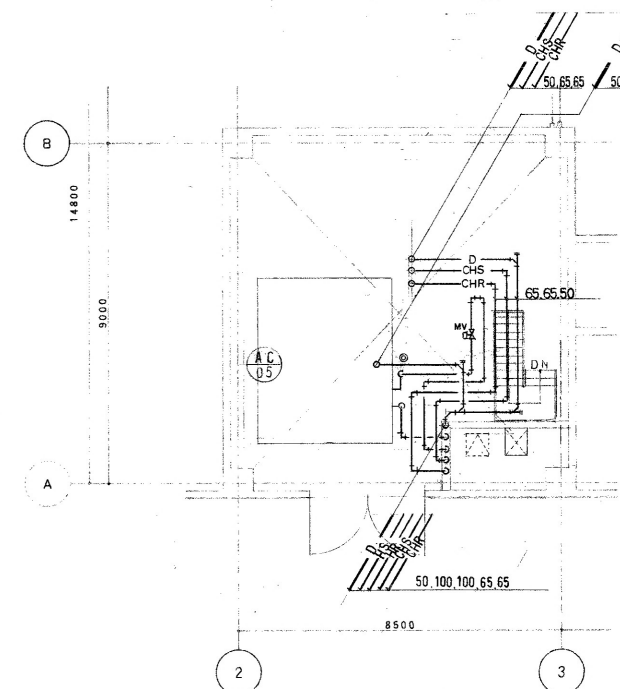
1 階 プール 機械室 平面詳細図



1 階機械室平面詳細図



3 階 プール 機械室 平面詳細図



2 階 プール 機械室 平面詳細図

